

Microsoft Windows Vista でのネットワークの設定

エクスプローラ関連の設定 の 続き

<主な設定値>

ホスト名:	s07_____	(※1)
※1	1 グループの学生 ... 「s070??」 (??は学生番号の下2桁の数字)	
	2 グループの学生 ... 「s071??」 (??は学生番号の下2桁の数字)	
IP アドレス:	192.168.7. _____	(※2)
※2	1 グループの学生 ... 「192.168.7.??」 (??は学生番号の下2桁の数字 ※3)	
	2 グループの学生 ... 「192.168.7.1??」 (??は学生番号の下2桁の数字 に 100 を足す)	
※3	0757101~0757109 の学生は0をつけずに「1」~「9」とする。	
サブネット マスク:	255.255.0.0	
デフォルト ゲートウェイ:	192.168.0.254	
優先 DNS サーバ:	192.168.0.254	
DNS サフィックス:	is.cs.tohoku-gakuin.ac.jp	
※ネットワークの設定を間違えると自分だけではなく、他人にも多大な迷惑をかける可能性がある。 細心の注意をはらって入力し、入力後にも値が正しいか確認すること。		

0. 準備

周辺機器や LAN ケーブルを何も繋がらないでノート PC を起動する。

※指示があるまで LAN ケーブルを繋がらない！！

1. コンピュータ名とドメイン名の変更

(0) 準備

作業の邪魔になるので、すべてのウィンドウを閉じる。

(1) コントロールパネルを開く

「スタート」メニューの「コントロール パネル」(メニュー右下)をクリックする。

「コントロール パネル」ウィンドウが新規に開く。

(2) システムとメンテナンスの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで
「システムとメンテナンス」と書かれた文字をクリックする。

(3) システムの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで
「システム」と書かれた文字をクリックする。

(4) システムの詳細設定の選択

「コントロール パネル」ウィンドウの左側フレームの
「タスク」という分類から「システムの詳細設定(A)」と書かれた文字をクリックする。

「ユーザー アカウント制御」というウィンドウが新規に開いたら、
「続行(C)」ボタンをクリックする。

「システムのプロパティ」ウィンドウが新規に開く。

(5) コンピュータ名とドメイン名の変更

(5-0) 変更の開始

「システムのプロパティ」ウィンドウで
「コンピュータ名」のタブをクリックして選択し、

「変更(C)...」ボタンをクリックする。

「コンピュータ名の変更」ウィンドウが新規に開く。

(5-1) コンピュータ名の変更

「コンピュータ名の変更」ウィンドウで

「コンピュータ名(C):」

1 **グループの学生** ... 「s070??」 (??は学生番号の下2桁の数字)

2 **グループの学生** ... 「s071??」 (??は学生番号の下2桁の数字)

と入力して、

「OK」ボタンをクリックする。

「コンピュータ名/ドメイン名の変更」ウィンドウが新規に開いて、

「これらの変更を適用するには、お使いのコンピュータ

を再起動する必要があります」というメッセージが表示されたら、

「OK」ボタンをクリックする。

「コンピュータ名の変更」ウィンドウと「コンピュータ名/ドメイン名の変更」ウィンドウが閉じる。

(5-2) 変更の終了

「システムのプロパティ」ウィンドウの

「フル コンピュータ名:」が正しく設定されていることを確認して、

「閉じる」ボタンをクリックする。

(5-3) 再起動

「システムのプロパティ」ウィンドウが閉じて、

代わりに「Microsoft Windows」ウィンドウが新規に開いて、

「これらの変更を適用するにはコンピュータを再起動する必要

があります。」というメッセージが表示されたら、

「今すぐ再起動する(R)」ボタンをクリックする。

再起動する。

2. ネットワーク接続ウィンドウを開く

(0) 準備

作業の邪魔になるので、すべてのウィンドウを閉じる。

(1) コントロールパネルを開く

「スタート」メニューの「コントロール パネル」(メニュー右下)をクリックする。

「コントロール パネル」ウィンドウが新規に開く。

(2) ネットワークとインターネットの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで

「ネットワークとインターネット」と書かれた文字をクリックする。

(3) ネットワークと共有センターの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで

「ネットワークと共有センター」と書かれた文字をクリックする。

(4) ネットワーク接続の選択

「コントロール パネル」ウィンドウの左側フレームの

「タスク」という分類から「ネットワーク接続の管理」という項目をクリックする。

「ネットワーク接続の管理」ウィンドウが新規に開く。

3. ローカル エリア接続の設定

3.0 ローカル エリア接続の設定の開始

「ネットワーク接続の管理」ウィンドウの右側フレームにある

「ローカル エリア接続」と書かれたアイコンにマウスのポインタを合わせ、

右ボタンをクリックしてメニューを表示する。

メニューから「プロパティ(R)」を選択する。

「ユーザー アカウント制御」というウィンドウが新規に開いたら、

「続行(C)」ボタンをクリックする。

「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウが新規に開く。

3.1 ネットワークコンポーネントの選択

「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウで「ネットワーク」タブが選択されていることを確認し、以下のような設定を行う。

「この接続は次の項目を使用します(O):」にある要素のうち
「Microsoft ネットワーク用クライアント」と
「QoS パケット スケジューラ」と
「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」と
「インターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)」
「Link-Layer Topology Discovery Mapper I/O Driver」
「Link-Layer Topology Discovery Responder」
に付いているチェックマーク（「レ」印）を外し、
「Trend Micro Common Firewall Driver」
「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」
の2つのみチェックマークを付けたままにする。

3.2 インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) の設定

(0) TCP/IPv4 の設定の開始

「この接続は次の項目を使用します(O):」にある要素の
「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IP)」の文字の部分をダブルクリックする。
「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウが新規に開く。

(1) TCP/IPv4 の全般的な設定

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウで「全般」タブが選択されていることを確認し、以下のような設定を行う。

「次の IP アドレスを使う(S):」の項目にチェックを付け選択する。

「IP アドレス(I):」

1 グループの学生 ... 「192.168.7.??」 (??は学生番号の下2桁の数字 ※1)

2 グループの学生 ... 「192.168.7.1??」 (??は学生番号の下2桁の数字 に 100 を足す)

「サブネット マスク(U):」 「255.255.0.0」

「デフォルト ゲートウェイ(D):」 「192.168.0.254」

と入力する(※2)。

※1 0757101~0757109 の学生は0をつけずに「1」～「9」のみを入力する。

※2 「192.168.7.254」と入力しても「192 168 6 254」のように「.」は表示されない。

「次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):」の項目にチェックが付いて選択されていることを確認する。

「優先 DNS サーバー(P):」 「192.168.0.254」

と入力する。

「代替 DNS サーバー(A):」

は空欄のままにする。

(2) TCP/IPv4 の詳細設定

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウで「全般」タブが選択されていることを確認し、「詳細設定(V)...」ボタンをクリックする。

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウが新規に開く。

(2-1) TCP/IPv4 の詳細設定 (DNS 関連)

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウで「DNS」のタブをクリックして選択し、以下のような設定を行う。

「この接続の DNS サフィックス(S):」 「is.cs.tohoku-gakuin.ac.jp」
と入力する。

「この接続のアドレスを DNS に登録する(R)」のチェックマークを外す。

(2-2) TCP/IPv4 の詳細設定 (WINS 関連)

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウで
「WINS」タブをクリックして選択し、
以下のような設定を行う。

「NetBIOS 設定」で

「NetBIOS over TCP/IP を無効にする(S)」の項目にチェックを付け選択する。

(2-3) TCP/IPv4 の詳細設定の終了

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウで
「OK」ボタンをクリックする。

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウが閉じる。

(3) TCP/IPv4 の設定の終了

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウで
「OK」ボタンをクリックする。

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウが閉じる。

3.3 ローカル エリア接続の設定の保存

「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウで
「OK」ボタン (または「閉じる」ボタン) をクリックする。

「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウが閉じる。

※一旦、「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウを閉じないと変更が保存されない。

3.4 デバイスの設定

(0) ローカル エリア接続の設定の選択

「ネットワーク接続」ウィンドウの右側フレームにある
「ローカル エリア接続」と書かれたアイコンにマウスのポインタを合わせ、
右ボタンをクリックしてメニューを表示する。
メニューから「プロパティ(R)」を選択する。

「ユーザー アカウント制御」というウィンドウが新規に開いたら、
「続行(C)」ボタンをクリックする。

「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウが新規に開く。

(1) ネットワーク デバイスの設定の開始

「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウで
「ネットワーク」タブが選択されていることを確認する。

「接続の方法:」の項目の下にある「構成(C)...」ボタンをクリックする。

「ローカル エリア接続のプロパティ」ウィンドウが

「Marvell Yukon 88E8055 PCI-E Gigabit Ethernet Controller のプロ...」ウィンドウに置き換わる。

(2) ネットワークデバイスの詳細設定

「Marvell Yukon 88E8055 PCI-E Gigabit Ethernet Controller のプロ...」ウィンドウで
「詳細設定」タブをクリックして選択し、
以下のように「プロパティ(P):」の「値(V):」を変更する。

具体的には、まずは変更したい「プロパティ(P):」をマウスでクリックして選択し、
次に「値(V):」をマウスでメニューから選択したり、キーボードで値を入力する。

「Priority and VLAN」	「Priority and VLAN Enabled」	→	「Priority and VLAN Disabled」
「Wake From Shutdown」	「On」	→	「Off」
「ウェイク アップ機能」	「マジック パケットとパターン マッチ」	→	「なし」

(3) ネットワーク デバイスの設定の終了

「Marvell Yukon 88E8055 PCI-E Gigabit Ethernet Controller のプロ...」ウィンドウで
「OK」ボタンをクリックする。

「Marvell Yukon 88E8055 PCI-E Gigabit Ethernet Controller のプロ...」ウィンドウが閉じる。

4. ワイヤレス ネットワーク接続の無効化

4.1 ワイヤレス ネットワーク接続の無効化

「ネットワーク接続の管理」ウィンドウの右側フレームにある「ワイヤレス ネットワーク接続」と書かれたアイコンにマウスのポインタを合わせ、右ボタンをクリックしてメニューを表示する。メニューから「無効にする(B)」を選択する。

「ユーザー アカウント制御」というウィンドウが新規に開いたら、「続行(C)」ボタンをクリックする。

「ワイヤレス ネットワーク接続」と書かれたアイコンの横の表示が「ワイヤレス ネットワーク接続 無効 Intel(R) PRO/Wireless 3945...」と変更されたことを確認する。

5. Windows ファイアウォールの設定

「ウイルスバスター 2007」のファイアウォール機能を利用することになるが、念のためWindows ファイアウォールの設定も行う。

(1) コントロールパネルを開く

「スタート」メニューの「コントロール パネル」(メニュー右下)をクリックする。

「コントロール パネル」ウィンドウが新規に開く。

(2) ネットワークとインターネットの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで「ネットワークとインターネット」と書かれた文字をクリックする。

(3) ネットワークと共有センターの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで「ネットワークと共有センター」と書かれた文字をクリックする。

(4) Windows ファイアウォールの選択

左側フレームの「関連項目」という分類から「Windows ファイアウォール」という項目をクリックする。

「Windows ファイアウォール」ウィンドウが新規に開く。

(5) Windows ファイアウォールの設定の開始

「設定の変更」という文字をクリックする。

「ユーザー アカウント制御」というウィンドウが新規に開いたら、「続行(C)」ボタンをクリックする。

「Windows ファイアウォールの設定」ウィンドウが新規に開く。

(6) Windows ファイアウォールの全般的な設定

「Windows ファイアウォールの設定」ウィンドウで「全般」タブが選択されていることを確認し、以下のような設定を行う。

「有効(推奨)(0)」の項目にチェックが付いて選択されていることを確認する。

(7) Windows ファイアウォールの例外の設定

「Windows ファイアウォールの設定」ウィンドウで「例外」のタブをクリックして選択し、以下のような設定を行う。

「プログラムまたはポート」のすべての要素のチェックマークを外す。

「Windows ファイアウォールによる新しいプログラムのブロック時に通知を受け取る(B)」にチェックマークが付いていることを確認する。

(8) Windows ファイアウォールの詳細設定

「Windows ファイアウォールの設定」ウィンドウで「詳細設定」のタブをクリックして選択し、

以下のような設定を行う。

「ネットワーク接続(N):」のすべての要素にチェックマークが付いていることを確認する。

(9) Windows ファイアウォールの設定の終了

「Windows ファイアウォールの設定」ウィンドウで「OK」ボタンをクリックする。

「Windows ファイアウォール」ウィンドウが閉じる。

すべてのウィンドウを閉じる。

6. ネットワークの設定の確認

(1) ネットワークケーブルの接続

ノート PC 本体背部の LAN コネクタに LAN ケーブルを接続する。

念のために 30 秒程度じっと待つ。

(2) コマンド プロンプトの起動

「スタート」メニューの「すべてのプログラム」(メニュー左下)、
「アクセサリ」(メニュー左上の領域)、
「コマンド プロンプト」の順にクリックする。

「コマンド プロンプト」ウィンドウが新規に開く。

「コマンド プロンプト」ウィンドウの右上にある「最大化」ボタンをクリックして、
表示される行数を増やす。

(3) 動作の確認

(3-1) ネットワーク インタフェースの設定の確認

まず、「C:¥Users¥s0757 ???>」というプロンプトに対して

「ipconfig /all」と入力して、[Enter] キーを押す。

表示されたメッセージをスクロールさせながら見て、ネットワーク インタフェースの設定を確認する。

以下は表示されたメッセージの例。

```
C:¥Users¥s0757 ???>ipconfig /all
```

```
Windows IP 構成
```

```
ホスト名 . . . . . : s07???
```

```
プライマリ DNS サフィックス . . . . . :
```

```
ノード タイプ . . . . . : ハイブリッド
```

```
IP ルーティング有効 . . . . . : いいえ
```

```
WINS プロキシ有効 . . . . . : いいえ
```

```
DNS サフィックス検索一覧 . . . . . : is.cs.tohoku-gakuin.ac.jp
```

```
イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:
```

```
接続固有の DNS サフィックス . . . : is.cs.tohoku-gakuin.ac.jp
```

```
説明 . . . . . : Marvell Yukon 88E8055 PCI-E Gigabit Ether
```

```
net Controller
```

```
物理アドレス . . . . . : 00-17-42-??-??-??
```

```
DHCP 有効 . . . . . : いいえ
```

```
自動構成有効 . . . . . : はい
```

```
IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.7.218(優先)
```

```
サブネット マスク . . . . . : 255.255.0.0
```

```
デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.0.254
```

```
DNS サーバー . . . . . : 192.168.0.254
```

```
NetBIOS over TCP/IP . . . . . : 無効
```

```
Tunnel adapter ローカル エリア接続*:
```

(省略)

Tunnel adapter ローカル エリア接続* 6:

(省略)

C:\Users\¥s0757???\>

(3-2) ルーティング (通信経路) の設定の確認

次に、「C:\Users\¥s0757???\>」というプロンプトに対して

「netstat -n -r」と入力して、[Enter] キーを押す。

表示されるメッセージを見てルーティング (通信経路) の設定を確認する。

以下は表示されるメッセージの例。

C:\Users\¥s0757???\>netstat -n -r

=====
インターフェイス一覧

8 ...00 17 42 ?? ?? ?? Marvell Yukon 88E8055 PCI-E Gigabit Ethernet Con
troller

1 Software Loopback Interface 1

10 ...00 00 00 00 00 00 00 e0 Microsoft ISATAP Adapter

11 ...02 00 54 55 4e 01 Teredo Tunneling Pseudo-Interface
=====

IPv4 ルート テーブル

=====
アクティブ ルート:

ネットワーク宛先 ス メトリック	ネットマスク	ゲートウェイ	インターフェイ
------------------------	--------	--------	---------

0.0.0.0	0.0.0.0	192.168.0.254	192.168.7.???	276
---------	---------	---------------	---------------	-----

127.0.0.0	255.0.0.0	リンク上	127.0.0.1	306
-----------	-----------	------	-----------	-----

127.0.0.1	255.255.255.255	リンク上	127.0.0.1	306
-----------	-----------------	------	-----------	-----

127.255.255.255	255.255.255.255	リンク上	127.0.0.1	306
-----------------	-----------------	------	-----------	-----

192.168.0.0	255.255.0.0	リンク上	192.168.7.???	276
-------------	-------------	------	---------------	-----

192.168.7.???	255.255.255.255	リンク上	192.168.7.???	276
---------------	-----------------	------	---------------	-----

192.168.255.255	255.255.255.255	リンク上	192.168.7.???	276
-----------------	-----------------	------	---------------	-----

224.0.0.0	240.0.0.0	リンク上	127.0.0.1	306
-----------	-----------	------	-----------	-----

224.0.0.0	240.0.0.0	リンク上	192.168.7.???	276
-----------	-----------	------	---------------	-----

255.255.255.255	255.255.255.255	リンク上	127.0.0.1	306
-----------------	-----------------	------	-----------	-----

255.255.255.255	255.255.255.255	リンク上	192.168.7.???	276
-----------------	-----------------	------	---------------	-----

=====
固定ルート:

ネットワーク アドレス	ネットマスク	ゲートウェイ アドレス	メトリック
-------------	--------	-------------	-------

0.0.0.0	0.0.0.0	192.168.0.254	既定
---------	---------	---------------	----

=====
IPv6 ルート テーブル

(省略)

=====
固定ルート:

なし

C:\Users\¥s0757???\>

(3-3) 実際に通信可能か確認 (今回は実行しない)

次に、「C:\Users\¥s0757???\>」というプロンプトに対して

「ping 192.168.0.254」と入力して、[Enter] キーを押す。

表示されるメッセージを見て通信可能かを確認する。

※「ウイルスバスター 2007」の機能により、この確認は失敗するので、今回は実行しない。

(3-4) DNS 設定と通信経路の確認 (今回は実行しない)

最後に、「C:\Users\%s0757\???» というプロンプトに対して
「tracert -h 3 np-01」と入力して、
[Enter] キーを押す。
表示されるメッセージを見て DNS 設定と通信経路の確認する。

※「ウイルスバスター 2007 の機能」により、この確認は失敗するので、今回は実行しない。

(4) コマンド プロンプトの終了

「exit」と入力して、[Enter] キーを押す。
「コマンド プロンプト」ウィンドウが閉じる。

7. ワイヤレス ネットワーク接続の設定

7.0 ワイヤレス ネットワーク接続の設定の開始

「ネットワーク接続の管理」ウィンドウの右側フレームにある
「ワイヤレス ネットワーク接続」と書かれたアイコンにマウスのポインタを合わせ、
右ボタンをクリックしてメニューを表示する。
メニューから「プロパティ(R)」を選択する。

「ユーザー アカウント制御」というウィンドウが新規に開いたら、
「続行(C)」ボタンをクリックする。

「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが新規に開く。

7.1 ネットワークコンポーネントの選択

「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウで
「ネットワーク」タブが選択されていることを確認し、
以下のような設定を行う。

「この接続は次の項目を使用します(O):」にある要素のうち
「Microsoft ネットワーク用クライアント」と
「QoS パケット スケジューラ」と
「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」と
「インターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)」
「Link-Layer Topology Discovery Mapper I/O Driver」
「Link-Layer Topology Discovery Responder」
に付いているチェックマーク (「レ」印) を外し、
「Trend Micro Common Firewall Driver」
「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)」
の2つのみチェックマークを付けたままにする。

7.2 インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) の設定

(0) TCP/IPv4 の設定の開始

「この接続は次の項目を使用します(O):」にある要素の
「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IP)」の文字の部分をダブルクリックする。
「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」ウィンドウが新規に開く。

(1) TCP/IPv4 の詳細設定

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ」ウィンドウで
「全般」タブが選択されていることを確認し、
「詳細設定(V)...」ボタンをクリックする。
「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウが新規に開く。

(1-1) TCP/IPv4 の詳細設定 (DNS 関連)

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウで
「DNS」のタブをクリックして選択し、
以下のような設定を行う。

「この接続のアドレスを DNS に登録する(R)」のチェックマークを外す。

(1-2) TCP/IPv4 の詳細設定 (WINS 関連)

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウで
「WINS」タブをクリックして選択し、
以下のような設定を行う。

「NetBIOS 設定」で

「NetBIOS over TCP/IP を無効にする(S)」の項目にチェックを付け選択する。

(1-3) TCP/IPv4 の詳細設定の終了

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウで
「OK」ボタンをクリックする。

「TCP/IP 詳細設定」ウィンドウが閉じる。

(2) TCP/IPv4 の設定の終了

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウで
「OK」ボタンをクリックする。

「インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ」ウィンドウが閉じる。

7.3 ローカル エリア接続の設定の保存

「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウで
「OK」ボタン (または「閉じる」ボタン) をクリックする。

「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが閉じる。

8. インターネットの設定

(0) 準備

作業の邪魔になるので、すべてのウィンドウを閉じる。

(1) コントロールパネルを開く

「スタート」メニューの「コントロール パネル」(メニュー右下)をクリックする。

「コントロール パネル」ウィンドウが新規に開く。

(2) ネットワークとインターネットの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで
「ネットワークとインターネット」と書かれた文字をクリックする。

(3) ネットワークと共有センターの選択

「コントロール パネル」ウィンドウの右側フレームで
「ネットワークと共有センター」と書かれた文字をクリックする。

(4) インターネット オプションの設定の開始

「コントロール パネル」ウィンドウの左側フレームの
「関連項目」という分類から「インターネット オプション」という項目をクリックする。

「インターネットのプロパティ」ウィンドウが新規に開く。

(5) セキュリティの設定

「インターネットのプロパティ」ウィンドウで
「セキュリティ」タブをクリックして選択する。

(5-1) ローカル イン트라ネットの設定

「セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。」と上に書かれている枠の中の
「ローカル イン트라ネット」と書かれたアイコンをクリックする。

1) ローカル イン트라ネットに含める Web サイトの設定 (ローカル イン트라ネットの無効化)

「サイト(S)...」ボタンをクリックする。

「ローカル イン트라ネット」ウィンドウが新規に開く。

すべてのチェックマークを外して、「OK」ボタンをクリックする。

「ローカル イン트라ネット」ウィンドウが閉じる。

(4) 接続の設定

「インターネットのプロパティ」ウィンドウで
「接続」タブをクリックして選択する。

(4-1) ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定

「ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定」の項目の中にある
「LAN の設定(L)...」ボタンをクリックする。

「ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定」ウィンドウが新規に開く。

1) 自動構成の設定

「構成を自動的に検出する(A)」および
「自動構成スクリプトを使用する(S)」の両方ともにチェックマークが付いていないことを確認する。

2) プロキシ サーバーの設定

「プロキシ サーバー」の項目の中にある
「LANにプロキシ サーバーを使用する (これらの設定はダイヤルアップまたは VPN
接続には適用されません) (X)」にチェックマークが付いていないことを確認する。

3) 設定の終了

「OK」ボタンをクリックする。

「ローカル エリア ネットワーク (LAN) の設定」ウィンドウが閉じる。

(4) パッシブ FTP の設定

「インターネットのプロパティ」ウィンドウで
「詳細設定」タブをクリックして選択する。

「設定(S):」に対して以下のような設定を行う。

「ブラウザ」の下:

「パッシブ FTP (ファイアウォールおよび DSL モデム互換用) を使用する」に
チェックマークが付いていることを確認する。

(5) インターネットの設定の終了

「インターネットのプロパティ」ウィンドウで
「OK」ボタンをクリックする。

「インターネットのプロパティ」ウィンドウが閉じる。

「ネットワークと共有センター」ウィンドウを閉じる。

9. 接続の確認

(1) 「マイページ - AzbyClub : 富士通」の表示

「スタート」メニューの左上にある「インターネット」をクリックする。

「マイページ - AzbyClub : 富士通 - Windows Internet Explorer」ウィンドウが新規に開く。
適当に閲覧する。

ネットワーク切替ソフトの導入へ続く